おはようございます。35日間の夏休みも終わり、今日から2学期がスタートします。今年には新型コロナウイルスの感染だけでなく、大雨が降ってなかなか外に出れない日がつづいて大変な夏休みだったかと思います。そんな中でも5年生・6年生のみなさんは交代で、学校にうさぎのお世話や畑や花壇の水まきに来てくださいました。地域のクリーン作戦で、道のごみを拾って歩いてくれた低学年のお友達もいました。自分のためだけでなく、学校や地域のためにがんばる姿はとっても素晴らしかったです。ありがとうございました。

1学期の終業式の時に、「夏休みは、1日1回「感動（よいことみつけ）」を味わいましょう。」ということをお話ししましたが、できましたか？ぜひ、今日は久しぶりに会った友達や先生に1つでも2つでもお話ししてあげてください。きっとみんなも楽しみにしているでしょう。

2学期のスタートにあたり、ある物語を紹介します。イソップ物語の「ウサギとカメ」のお話です。ある日、ウサギとカメが、どっちがはやいか競争をしています。生まれつき足の速いウサギは、カメをどんどん引き離し、あっという間にカメが見えなくなりました。カメが見えなくなったことで、ウサギは安心して道の外れで寝込んでしまいました。一方、カメはウサギが寝ている間も、ただただゴールを目指して一生懸命走り続け、眠っているウサギを追い越しました。どのくらい時間が過ぎたのでしょうか。ウサギは目を覚ましました。「やれやれよく寝た！カメさんは、どの辺りを走っているのかなあ？」と丘の方を見ると、なんとカメはゴール寸前！「うわ～！しまった！寝過ぎた！」ウサギは慌てて走りだしましたが、カメに負けてしまったのです。さて、皆さんは、このお話に登場するウサギの行動から、どんなことを学びますか？

「油断大敵」つまり、「能力があっても（勝てると思っても）油断をしてはいけません」ということでしょうか。それは、ウサギはカメを見ていたからですね。

では、見方を変えて、カメは何を見ていたのでしょうか。ウサギではありませんね。ただただ、ゴールを見ていたのです。ゴールだけを見ていたのですね。つまり、カメは初めからウサギのことなど関係なく、ひたすら自分の目標であるゴールに向かって走っていたのです。

ゴールとは、「目標」でもあります。このことから、カメは、「目標を立て、目標の達成に向けて、こつこつと努力しましょう」と、そんなことを教えてくれたのかなと思いました。目標を立てる時に、考えておいてほしいことがあります。「算数のお勉強を頑張る」や「忘れ物をしない」など、いろいろな目標があるでしょう。ただ、目標を立てる時は、「どのようにして、算数を頑張るのか」「どうしたら、忘れものをしないようになるのか」、つまり、目標を達成するための方法を考えておくとよいと思います。「算数のお勉強を頑張る。そのために、計算ドリルを進んで毎日1ページする」や「忘れ物をしない。そのために、寝る前と学校に行く前に必ず点検をする」などです。今日は、2学期のはじめにあたって、「目標を立て、目標の達成に向けて努力しましょう」というお話をしました。2学期のみなさんのそれぞれのゴールにむけて頑張りましょう。